

『レストラン紹介』 第53回

Matuca's Bar Grill (マトウカス バー グリル)

今回のレストラン紹介の取材日と2024年パリ・オリンピック開催日が偶然にも重なったこともあり、スポーツ観戦が出来るレストランを取材しようということになりました。

そこで、今回はパルケ・デース (Parque Dez de Novembro) 地区のCSU公園 (Centro Social Urbano do Parque Dez) の近くにあるバー『**Matuca's Bar Grill**』を取材しました。マナウアラ・ショッピングセンターからAv. Unberto Carderaro通りを北にスーパーマーケット一番 (Ichiban) に向かう道中、CSU公園に突き当たり右に曲がってすぐ、右手に見える大型スクリーンが印象的なスポーツ・バーです。



取材当日、ブラジル人が夕食を取るには少し早い19時頃に訪れましたが、既に店内は満席で入ることが出来ないほどの賑わいがありました。



10分ほど外で待機していると席が空いたとの連絡を受け、店内に入り取材をスタート。店内に入るとすぐに生演奏ステージがあるため、大音量のパゴージが私たちをお出迎えしてくれました。パゴージとは食事やお酒を交え、みんなで演奏したり歌ったりして楽しむスタイルの小規模サンバ。店内は大きく分けて3ブロックに分かれており、入り口すぐのブロックが生演奏エリア。店内奥は生演奏エリアとは区切られた50インチほどのTVモニターが3台設置されたエリア。また通り沿いには大型スクリーンが設置されたエリアがあります。今回、オリンピック観戦目的で訪れたため、大型スクリーンを視聴できるエリアに座りたかったのですが、大型スクリーンで投影していたのはブラジル・リーグのサッカーの試合だったため、TVモニターがある店内奥のエリアに座ることにしました。そもそも、大型スクリーンエリアは既に満席で座れませんでした。店内奥のTVモニターにはオリンピック開会式の録画映像を見ることが出来ました。ただ残念なことに、スポーツ・バーなのですが、生演奏のパゴージの音が大きいことと、TVモニターの音声(中継者の声など)がないことから、スポーツ観戦している感じはほとんどありませんでした。

兎にも角にも生ビール（CHOPP）で乾杯。生ビールと言えば、お決まりのBATATA FRITA（フライドポテト）を注文、そしてウェイターのおすすめメニューということで、盛り合わせ料理のPETISCO MATUCASとTABUA DE PICANHAを注文しました。料理に関しては、お肉（ソーセージやピッカーニャ）は非常に美味しかったです、両メニューとも似たような料理のため、注文するならどちらかで良いと思います。



<PETISCO MATUCAS (R\$75) >



<TABUA DE PICANHA (R\$80)>

CHOPPは300mLのグラスでしか頼むことが出来ませんでした、16:00~20:00まではHappyアワーでCHOPPがメニュー表価格(R\$12.90)の半額になります。※CHOPP SUJO 300mLはR\$13.90の半額。Happyアワーの時間を過ぎても店員さんは何も言ってくれないので、追加注文の際は要注意です。ただ、20時を過ぎると急に店を出る客が増え、あっという間に空席だらけになってしまいますのでHappyアワーが終了したことが判ります。

総括として、スポーツ観戦というよりも伝統的なブラジル音楽を聴きながら楽しむ酒場として利用の方がよいと思いました。また、このレストランは他に姉妹店がビエイラルヴェス（Veivalves）地区のPara通り沿いに**Matuca's Bar Premium**（料理がメインのレストラン）、CIGS動物園近くに**Matuca's Burgers**（ハンバーガー・レストラン）という2店舗がありますので、そちらの方も立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

Matuca's Bar Grill

<所在地> Av. Maneca Marques, 1886,
Parque Dez de Novembro, Manaus

<TEL> (92) 98518-8738

<営業時間> 火~日 11:30~00:00
※Happy Hour 16:00~20:00

<駐車場> あり ※バレーサー・ビス R\$10



※本取材は2024年7月26日に実施されたものです。